HySUT The Research Association of Hydrogen Supply / Utilization Technology

2011 年 9 月 5 日

記者各位

水素供給・利用技術研究組合

「第三者フリート走行実証」の概要について

水素供給・利用技術研究組合（理事長：吉田正寛、以下「HySUT」（ハイサット）という）は、 2011 年度から独立行政法人　新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）より「地域水素供給インフラ技術・社会実証〔1〕技術・社会実証」の公募事業を受託しました。

この事業のなかで成田空港を拠点としたトヨタ自動車株式会社、本田技研工業株式会社の燃料電池自動車（以下「FCV」という）による実証研究と、羽田空港を拠点とした日産自動車株式会社の FCV による実証研究である「第三者フリート走行実証」を行っております。

第三者フリート走行実証とは、自動車メーカより提供された FCV の運行をタクシー・ハイヤー会社に委託し、高速道路等を利用した営業運行を行うことで、普及期の FCV、水素ステーションの課題を確認していくものです。

FCV は、従前の内燃機関に比べて高効率で、二酸化炭素の排出量を大きく低減することが可能な自動車であり、将来の低炭素社会で重要な役割を果たすものとして期待されています。HySUT は、ハイヤー・タクシー事業者とその乗客の皆様に FCV を体験していただくとともに、水素供給インフラのユーザー利便性、社会的受容性、事業成立性の課題を検証・解決し、水素供給事業の基盤確立に努めてまいります。

以上

添付資料 1：「水素供給・利用技術研究組合」の概要
添付資料 2：「第三者フリート走行実証」の概要－1，2

～ 本件に関するお問合せ先 ～
水素供給・利用技術研究組合　担当　：　松田、金子　　電話 03-6328-2826
URL:http://hysut.or.jp

添付資料1

「水素供給・利用技術研究組合」の概要

（1）理 事 長　　吉田　正寛
（JX 日鉱日石エネルギー株式会社　執行役員　研究開発本部研究開発企画部長）

（2）所 在 地　　東京都港区赤坂二丁目10番5号

（3）設 立 日　　2009 年 7 月 31 日

（4）設立目的　　2015 年の FCV の一般ユーザーへの普及開始を目指し、実証研究の実施を通じて水素供給インフラのユーザー利便性、社会的受容性と事業成立性の課題を検証・解決する。

◆独立行政法人　新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）との共同研究事業の「地域水素供給インフラ技術・社会実証〔1〕技術・社会実証研究」、NEDO 委託事業の「水素製造・輸送・貯蔵システム等技術開発事業／水素ステーションの設置・運用等に係る規制合理化のための研究開発」、及び福岡水素エネルギー戦略会議実証活動支援事業の「北九州水素タウンを活用した実証研究」の3事業を実施中である。

（5）参加企業・団体　　JX 日鉱日石エネルギー株式会社
（18 社・団体）　　出光興産株式会社
岩谷産業株式会社
大阪ガス株式会社
川崎重工業株式会社
コスモ石油株式会社
西部ガス株式会社
昭和シェル石油株式会社
大陽日酸株式会社
東京ガス株式会社
東邦ガス株式会社
トヨタ自動車株式会社
日産自動車株式会社
日本エア・リキード株式会社
株式会社本田技術研究所
三菱化工機株式会社
一般財団法人エンジニアリング協会
一般財団法人石油エネルギー技術センター

◆技術研究組合とは

産業技術に関する試験研究を共同して行うことを目的に、技術研究組合法（昭和36年5月6日法律第81号）に基づいて設立される法人。組合に参加する企業等の同志的結合の組織であり、試験研究を共同で行い、その成果を組合員が享受し合うことで組合員の共同利益を追求するという性格を有している。

添付資料2

「第三者フリート走行実証」の概要－1

本実証は成田空港を拠点とし、全日本空輸株式会社と松崎交通株式会社の協力を得て、全日本空輸株式会社の国際線旅客サービスの一環である「欧米路線お帰りハイヤーサービス」と「ジャカルタ路線早朝お迎えプラン」において、FCV を使用するものです。

【ANA欧米路線お帰りハイヤーサービス】

全日本空輸株式会社が、欧米路線のファーストクラス・ビジネスクラスをご利用のお客様を、成田空港等へ到着後、お客様のご指定先までお送りするもの。

（https://www.ana.co.jp/int/ground/access/hyer/index.html）

【ANAジャカルタ路線早朝お迎えプラン】

全日本空輸株式会社が、成田－ジャカルタ線 NH937 便のビジネスクラスをご利用の対象のお客様を、ご自宅にお迎えにうかがい、成田空港までお送りするもの。

（https://www.ana.co.jp/int/promotion/10b/jakarta/index.html）

【使用車両】　トヨタ FCHV-adv（トヨタ自動車株式会社製）
【運行開始】　2011年4月1日（金）
【運行委託先】　松崎交通(まんざきこうつう)株式会社
〒286-0826　千葉県成田市東和泉 443-18

（トヨタ FCHV-adv の外観）

車両	名称	トヨタFCHV-adv
	全長/全幅/全高(mm)	4,735/1,815/1,685
	重量(kg)	1,880
	乗車定員(人)	5
性能	最高速度(km/h)	155
燃料電池	名称	トヨタFCスタック
	種類	固体高分子形
	出力(kW)	90
モータ	種類	交流同期電動機
	最高出力(kW[PS])	90[122]
	最大トルク(N・m[kgf・m])	260[26.5]
燃料	種類	水素
	貯蔵方式	高圧水素タンク
	最高充填圧力(MPa)	70
	タンク容量(L)	156
バッテリー	種類	ニッケル水素電池

（トヨタ FCHV-adv の仕様）

【使用車両】　FCX クラリティ（本田技研工業株式会社製）
【運行開始】　2011年9月5日（月）
【運行委託先】　松崎交通(まんざきこうつう)株式会社

（FCX クラリティの外観）

車両	名称	FCXクラリティ
	全長/全幅/全高(mm)	4,845/1,845/1,470
	乗車定員(人)	4
性能	最高速度(km/h)	160
燃料電池	種類	固体高分子膜型
	出力(kW)	100
モータ	種類	交流同期電動機
	最高出力(kW[PS])	100[136]
	最大トルク(N・m[kgf・m])	256[26.1]
燃料	種類	水素
	貯蔵方式	高圧水素タンク
	最高充填圧力(MPa)	35
バッテリー	種類	リチウムイオン電池

（FCX クラリティの仕様）

「第三者フリート走行実証」の概要－２

本実証は羽田空港を拠点とし、全日本空輸株式会社とイースタンエアポートモータース株式会社の協力を得て、羽田空港利用者の送迎を中心とした一般のタクシーとして、また深夜・早朝時間帯の全日本空輸株式会社職員の送迎用タクシーとして FCV を使用するものです。

【使用車両】　X-TRAIL FCV（日産自動車株式会社製）
【運行開始】　２０１１年４月１日（金）
【運行委託先】　イースタンエアポートモータース株式会社
〒144-0042　東京都大田区羽田旭町 1-3
http://www.eastern-ap.com/

お車のご予約
ウェブで　：http://www.eastern-ap.com/reservation.php
お電話で　：03-3742-3100

（　X-TRAIL FCV の外観）

車両	名称	X-TRAIL FCV
	全長/全幅/全高(mm)	4,485/1,770/1,745
	乗車定員(人)	5
性能	最高速度(km/h)	150
燃料電池	種類	固体高分子型
	出力(kW)	90
モータ	種類	減速機一体型同軸モーター
	最高出力(kW[PS])	90[122]
	最大トルク(N・m[kgf・m])	280[28.5]
燃料	種類	水素
	貯蔵方式	高圧水素タンク
	最高充填圧力(MPa)	35
バッテリー	種類	リチウムイオン電池

（X-TRAIL FCV の仕様）